

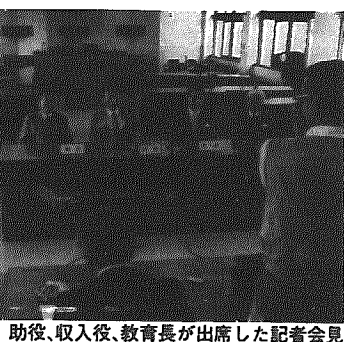
町政の安定に全力を傾注

町長 青木 太一郎

このたび、我が町で起きた事件については、私としても誠に残念でなりません。町民の皆様にとつてもさぞかし大きな衝撃を受けられたことと思います。

一刻たりとも停滞することは許されません。幸い、昭和六十二年度の予算をはじめ重要案件は三月定例会で議決されています。要案件は三月定例会で議決されています。議決された臨時会に町から提出する予定の議案は前年度の補正予算などの専決処分

私をはじめ助役、収入役、教育長、各課長、職員一同、一致団結して、住民サービスの低下をきたさないよう、住民生活に影響がないよう努力する所存です。町議会につきましても、できるだけ早く議会が成立することを願ひ、六月四日に召集いたします。



5月30日、町長、助役、収入役、教育長が出席した記者会見

これまでと今後 (五月三十日現在)

臨時会の内容は

定足数に達せず流会

五月十一日と三十日の臨時会の模様は次のとおりです。両日とも町側から町長、助役などが出席し午前九時三十分開始となりました。

議事事務局長「一般選挙後初の議会であり、議長が選挙されるまでの間、地方自治法第一〇七条により年長議員が臨時に議長の職務を行うことになっております。出席議員中佐藤寅一議員が年長者ですのでご紹介申し上げます」

臨時議長(佐藤議員)「地方自治法第一〇七条の規定により臨時に議長職務を行います。本日の出席は定数二十六名中ただ今十一名であり、欠席は病氣療養中が一名、選挙違反で取り調べ中の

者が十四名、合計十五名で定足数に達していません。従って地方自治法第一二三条の規定により会議を開くことができませんので流会となります」

現在議会活動は可能

逮捕された議員は地方選挙違反取締本部と新潟西署などで取り調べを受け、十一日に新潟地方検察局に送検されました。十三日から二十日までに全員が処分保留のまま釈放されました。二十二日、新潟地検は全員を買収の罪で一括新潟地方裁判所に起訴しました。

積放された議員は通常の議会活動ができません。ただし今後、公民権が停止となつた場合、議員の資格を失います。

辞表は 議会事務局で預かり

十人の議員から、十三日から二十三日までに辞表が議会事務局に届けられました。辞表は「辞職願」または「辞職届」となっています。

地方自治法では、議員が辞職する場合に議会開会中なら議長の許可を得て、閉会中なら議長の許可を得て、辞職することができ(第一二六条)と定められています。また、正当な理由がない場合、辞職願を拒否できないと判例が示されています。

なお、県地方課では「正副議長がいけない場合は年長議員が受理できる」との見解を示しています。補欠選挙は

欠員五人以上の場合

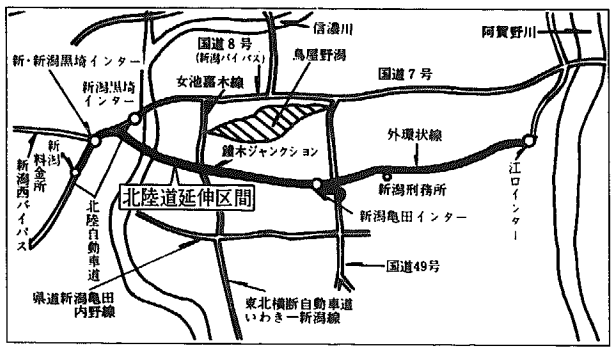
公職選挙法では、議員の定数の六分の一を超える数が不足したと

きは補欠選挙を行わなければならない、と定めています。黒埼町議会の場合、定数は二十六人ですの

で五人以上の欠員が生じれば補欠選挙となります。ただし、欠員が生じていても選挙投票日から三月以内であれば、その選挙で法定得票数を得た落選者の中から順次繰上当選が決まります。先の町議選は四月二十六日が投票日で二人の落選者がおり、これも法定得票数に達しています。

二人の繰上当選があれば、辞表を提出した十人のうち七人以上が辞職すると、補欠選挙が行われることとなります。また、許可されると議会から五日以内に選挙管理委員会に通知され、選挙では補欠選挙の日程などを決めます。

三十日の臨時会流会の後、記者会見が行われました。(内容左記)「再び流会になったが、町長は大変残念だ」十四人の議員が出席しなかったが、町長「議員それぞれがどうこうと言うべきものではない」六月定例会は町長「補正予算が中心になる。具体的には煮つめていない」再度召集して定足数に達する目的は町長「六月一日に告示し四日に召集の予定。関係機関と協議し、課長会議を開いて決めた。法的には出席した議員で成立はするが、定足数に達して成立してほしい」



外環

来年度から用地買収、七十年完成目指す

日本道路公団は五月十八日、新潟外環状線の一部となる北陸自動車道新潟市黒埼町間の路線を発表しました。

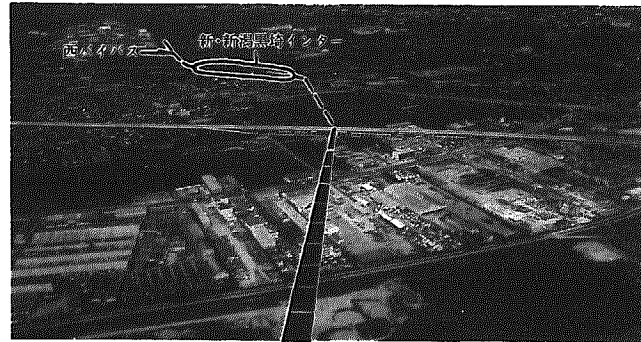
新潟外環状線は、本町鳥原の北陸自動車道料金所付近から、阿賀野川近くの新潟市江口までを結ぶ自動車専用道路として、六十年十二月に都市計画決定されています。今回、日本道路公団から路線発表があったのは、現在工事中の新潟西バイパスと連結する本町立仏の新潟黒埼インターチェンジ(仮称)から、国道49号線に連結する

ため設置される新潟黒埼インターチェンジ(仮称)までの六・七キロで、昨年一月の国土開発幹線自動車道建設審議会が北陸自動車道の延伸路線として高速度に格上げされたものです。このうち約二・一

キロが本町内を通過します。用地・工事とも四車線で、車道幅員は二十二・五メートル、設計速度は時速八十キロ。途中、新潟市鐘木の黒埼ジャンクション(仮称)で東北横断自動車道いわき新潟線に連結します。今回の路線発表に続いて、現地

調査の後、中心杭設置、設計協議、幅杭設置と進みます。六十三年度から用地買収に入つて、早ければ六十四年度に工事に着手し、七十年ごろ完成、供用開始になる計画です。

なお、新・新潟黒埼インターチェンジが現在の新潟黒埼インターチェンジと新潟料金所の間に設置されることから、今回発表の路線が完成すると、新・新潟黒埼インターチェンジと現在の新潟黒埼インターチェンジ間は高速度から国道に移管されます。



投票日 7月12日(日) 農業委員会一般選挙

立候補予定者説明会 6月20日(土)

昭和62年7月19日をもって、黒埼町農業委員会委員の任期が満了するため、選挙管理委員会では、公職選挙法(農業委員会に関する法律第61条において準用する)に基づき、次の日程で農業委員会委員一般選挙を執行します。

- 告示日 7月7日(火)
- 立候補受付期間(1日間) 7月7日(火)午後5時まで
- 不在者投票期間 7月7日から7月11日
- 投票日 7月12日(日)

農業委員会は、農地等の利用関係の調整、自作農の創設維持その他農業全般にわたる諸問題を検討する農家を代表する機関です。農業を考えてくれる代表を選ぶ大切な選挙です。よく考えて投票しましょう。

- 投票できる人 農業委員会委員選挙人名簿に登録され、選挙当日に次の要件をそなえている人。
 - 町内に住所を有する人
 - 10アール以上の農地について、耕作の業務経営者及び同居の親族、またはその配偶者でその耕作に従事する日数が年間おおむね60日以上の人

投票区	投票所	対象区域
第一	黒埼町公民館	金巻、大野、川原、鳥原本村、鳥原新地、小平方、鳥原新田
第二	立仏公民館	善久、柳作、立仏、寺地、上山田、下山田
第三	板井公民館	板井
第四	木場公民館	木場
第五	黒鳥公民館	黒鳥、緒立、北場

- 投票日、投票時間 7月12日(日) 午前7時～午後6時
- 不在者投票 投票日に所用やレジャーなどを予定し、決められた時間内に投票所に行って投票できない人は事前に選挙管理委員会に不在者投票ができます。
 - 不在者投票の期間、場所 7月7日(火)から7月11日(土)午前8時30分から午後5時まで
 - 役場2階不在者投票所で
 - 不在者投票には印鑑が必要ですので、ご持参ください。
- 立候補予定者説明会 日時 6月20日(土)午後1時30分から 場所 黒埼町公民館(役場隣)
 - 立候補予定者1人につき2人以内でおいでください。届出関係書類及び説明資料は、当日お渡しします。
 - 詳細については選挙管理委員会にお問い合わせください。